



平成30年5月28日
海上保安庁

北太平洋海上保安フォーラム多国間多目的訓練に巡視船を派遣します

6月4日(月)から6月8日(金)までの間、韓国・釜山沖において実施される「北太平洋海上保安フォーラム多国間多目的訓練」に、代表団と巡視船やしま(福岡海上保安部)を派遣します。

同訓練は、北太平洋地域の海上の秩序・治安の確保を目的として、日本、カナダ、中国、韓国、ロシア及び米国の6カ国の海上保安機関が一堂に会し、各国間の連携・協力をより実践的なものとするため、毎年1回、各国持ち回りで実施しています。今回は第11回目となり、韓国が主催します。

1 派遣勢力

(1) 代表団

海上保安庁警備救難部管理課国際業務企画官(団長)

本田 浩二(ほんだ こうじ)

第七管区海上保安本部警備救難部次長、海上保安庁警備救難部救難課及び警備課、第七管区海上保安本部の職員 合計14名

(2) 派遣巡視船

第七管区海上保安本部福岡海上保安部所属

巡視船やしま(総トン数約5,300トン、ヘリコプター2機搭載型)

船長 満永 政幸(みつなが まさゆき)

2 多国間多目的訓練

(1) 日程

平成30年6月4日(月)～8日(金)

(2) 場所

韓国 釜山

(3) 訓練概要

釜山沖を航行中の国際旅客船において、シージャックや船舶火災が発生したとの想定で、次の訓練を実施します。

- ・テロリストの制圧
- ・海中転落者等の救助
- ・船体消火

(4) 訓練参加勢力

日本：海上保安庁、中国：海警局、韓国：海洋警察庁、ロシア：国境警備

局、米国：沿岸警備隊

3 出港式

日時：6月4日（月） 午後3時から開始

場所：巡視船やしま係留岸壁（博多港香椎浜ふ頭1号岸壁）

※ 出港式の取材を希望される報道機関は、下記までご連絡下さい。

第七管区海上保安本部広報・地域連携室

電話 093-321-2931